

平成 30 年 6 月 8 日

各位

公益社団法人 日本ライフル射撃協会
専務理事 田村 恒彦
2020 東京オリパラ準備運営本部

東京 2020 大会に係る N T O 及び S S V の候補者選出について（2 次募集）

平素は、本協会事業にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

先般 N T O 及び S S V の候補者の推薦について加盟団体あて依頼した所ですが、会員等への周知が十分でない所が見られます。つきましては改めて期限を設け募集をする事といたします。東京 2020 大会での競技役員または競技ボランティアとして応募を希望される方は、所属の加盟団体までお問い合わせください。是非よろしくお願い申し上げます。

記

1. 推薦役職 N T O ナショナル・テクニカル・オフィサー（競技役員）
S S V スポーツ・スペシフィック・ボランティア（競技ボランティア）
※N T O の指示のもとに S S V が補助スタッフとなる
2. 要員必要人数 N T O（競技役員/日当対象者） 約 5 0 名
S S V（競技ボランティア） 約 5 0 名
3. 出役対象大会 東京 2020 テストイベント（2020 年 4 月）
東京 2020 オリンピック競技大会（2020 年 7 月～ 8 月）
東京 2020 パラリンピック競技大会（2020 年 9 月）
※S S V につきましては全ての大会に出役しなければならないということではありませんが、オリンピックとパラリンピックを合計して 1 0 日以上の勤務をお願いいたします。
4. 今後の予定（現在想定される予定です）
N T O
6 月 組織委員会と調整（日ラ）
10 月第 1 次候補者決定（組織委員会テクニカルオペレーションズマネジャー）
11 月 N T O 講習会実施、必要なポジションについて ISSF ライセンス B 講習会実施（組織委員会スポーツマネージャー）

2019年 日ラ競技会にて実地研修（日ラ）

2019年末 NTO 最終決定、勤務内容指定（組織委員会スポーツマネージャー）

2020 テストイベントにて最終研修

SSV

7月 候補者集計（人名の特定・日ラ）

9月-12月 WEBにて個人単位で応募（現在のところ個人での応募となっていますが今後調整によりまとめて応募する可能性もあります）

11月 日ラが指定した一部のボランティア応募者に NTO と同じ講習会（ISSF-Bを含む）を受けていただきます

2019年 組織委員会による面接（一般応募者と同様）

2019年 ボランティア採用決定（組織委員会テクニカルオペレーションズマネージャー）

2019年 ボランティア研修（一般応募者と同様）

2019年 競技会を通じて競技別研修（日ラ）

2020年3月 朝霞射撃場にて最終研修

2020年まで追加募集がある可能性があります

5. 候補者の条件

NTO 原則として18歳以上で50歳未満の健康的で明るい方
中学校程度の英語が理解できる方
競技役員としてフェアであることに価値観を認められる方

SSV 原則として18歳以上で30歳未満の健康的で明るい方
あいさつ程度以上の英会話ができる方

6. 交通費等の経費 個人負担は、ありません。

7. 回答期限等 加盟団体より当協会へ6月30日（土）迄到着

以上